



やったー おもわずガッツポーズ  
山古志中学校運動会

人口の動き (5.8.31現在) ■人口 2,787人(±0) 男 1,402・女 1,385 ■世帯数 776(-2)  
■8月中のうごき □出生2 □死亡1 □転入4 □転出5

お知らせ

生涯学習コーナー No.20

「読書の秋」

秋です。いそがしいでしょうが一日三十分読書しませんか。「芸術の秋」「食欲の秋」「スポーツの秋」「行楽の秋」…。いろいろ楽しみが多い秋です。皆さんはどんな秋を過ごされる予定でしょうか。もし、なにをしようか思案中の方がおられましたら、「読書の秋」をおすすめします。秋の夜長を読書で楽しみませんか。今年度は、例年になく大勢の方が図書室を利用してくださっています。これまで月平均十冊前後の利用だったのが、四月からは月平均数十冊となってきています。この分だとひそかにたてた一年間の貸し出し目標数を達成できるのではないかと期待しています。図書

室では、今年度約百冊本が増えていきます。公民館図書で「読書の秋」を楽しんでみませんか。

図書室の利用の仕方はかんたんです。ぜひおいでください。また本を読みたいが忙しい、体の具合が悪い、交通手段がない等で借りにこられない方は、本の名前を電話でお知らせください。便宜をはかります。借りた本を日中返しにこられない方は、村民会館玄関脇の新聞受けにお返しください。

今後、皆さんが利用しやすいように工夫をしていくつもりですが、お気付きのことやご要望がありましたらお聞かせください。

本の嫌いな人も一度本を借りてみませんか。マンガもあります。おかあさん子どもといっしょに本を読んでみませんか。絵本もあります。童話もあります。

●募集します

あなたの趣味、仲間作り、生きがいなどを紹介する原稿を募集します。皆さんの応募をお待ちしています。

- ・原稿は六百字程度にまとめてください。
- ・書くのが苦手な方はインタビューをさせていただきます。
- ・作品だけでも結構です。(写真を掲載します。)
- ・問い合わせ先：教育委員会 ☎五九一三三三三

普及所からー  
農改コーナー

農家の良さを考えよう

農村女性セミナー生が取り組んだプロジェクト活動から

普及所では、地域で組織活動のできるリーダーを育てようと農村女性セミナーを開設しています。市町村から推薦を受け、農協等の協力をいただきながら、今年度は三名の農村女性が、セミナー生としてがんばっています。その一環として、各地域の現状から課題をとりあげ、解決にむけて活動するプロジェクトがあります。山古志村からは種芋原と池谷からの二名のセミナー生が、我が村の農村女性に農業・農家について何を考えているのだろうか、アンケートを行うことになりました。産業課からも多大な御協力をいただき、八月に全村にむけてお願をしました。その結果について、先日セミナー生がまとめたものを、普及所コーナー・十一月号の連載で御紹介したいと思えます。尚、アンケートに御協力いただきました方々にはこの場をお借りして報告するとともにお礼申し上げます。アンケートの質問は五つありま

した。Q一、なぜ農家に嫁がれたのですか、という問いでした。「好きな人がたまたま農家だった」「自給自足ができるから」「農業が好き」等自分の意思で嫁がれた人が全体の五七%を占めました。農業、即、つらい肉体労働、低い嫁の地位という暗いイメージは既に過去のもので、自分のしつかりした意志と、農家へゆくのではなく、好きな人のところへゆくのだという明るく力強い、これからの農村女性像を見る思いでとても喜ばしい結果でした。

Q二、農家に嫁いで良かったことは何ですか。この問いについては様々な意見がよせられました。第一位は新鮮な米・野菜が食べられる、収穫の喜びがある。第二位は時間が自由、人に使われる苦勞がない。家族といっしょに働くことができる。第三位、自然の中で四位が大家族で子供が思いやり、やさしさをもらったいい子に育つ。地域とのつながりができる。等々。本当にすばらしい意見がでていました。この良さを山古志は外にむかって自信を持ってもっとPRしてゆくべきだとセミナー生の二人は勇気づけられた様です。中には大切にしてもらっているといううらやましい意見も。(次号へつづく)

漁業センサスにご協力ください

今年十一月一日現在で、第九次漁業センサスが行われます。この調査は、海面・内水面漁業の実態を明らかにするため、全国の漁業者等を対象に行うものです。いわば、漁業に関する国勢調査といえます。

山古志村では、錦鯉を養殖されている人が対象になります。十一月になると調査員が対象となるお宅を訪ねて、いろいろお伺いしますが、調査した内容は法律によって守られており、外に漏れたり、税金関係に使われることは絶対にありません。安心してご協力ください。

- 調査員は、次の人たちです。
- ◆種芋原 坂牧 雅良 坂牧吉太郎
  - ◆虫 亀田中 良宗 齊藤 勝
  - ◆池谷・檀木 田中 忠雄 田中 重雄
  - ◆竹沢 佐藤 幸男 星野 久市
  - ◆間内平・萬浦 高野 勝治
  - ◆山中 星野 秀雄
  - ◆油 夫 青木 毅
  - ◆桂 谷 広井 留作
  - ◆梶 金 藤井 元一
  - ◆大久保 五十嵐松男
  - ◆木 籠 松井 治二
  - ◆小松倉 高野 善計



コミュニケーション広がる

憩いの場

あまやち会館  
10月16日オープン

一般公開は14・15日  
昨年十二月から工事を行っていた、高齢者生産活動施設「あまやち会館」は九月三十日に完成しました。この春完成したふれあい会館の両施設を合せ、名称は「あまやち会館」と定めました。  
十月十三日に県農政企画課長などを招いて竣工式を行う計画です。また、翌十四・十五日の両日に一般公開します。なお、入浴等も無料です。より多くの村民の皆さんのご来場をお待ちしております。  
営業は村直営で行います。開館は十六日からです。皆さんの憩いの場として、家族ぐるみ、仲間同志、遠来の客などお気軽にご利用ください。

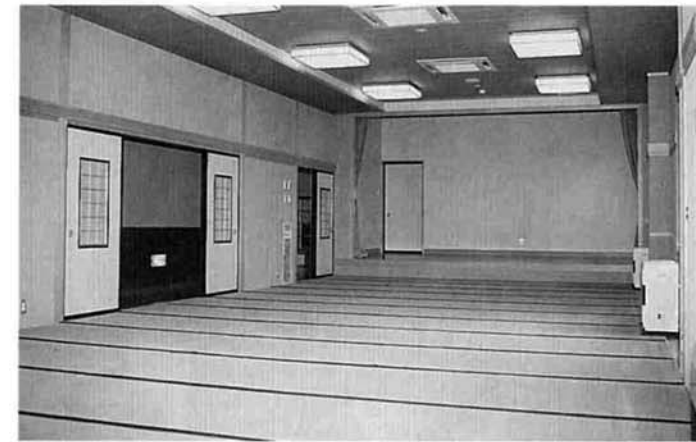
スタッフのみなさん

◎支配人 佐藤誠志  
(産業係長兼務)

◎管理人(夜間等) 川上正夫  
◎ルームサービス 佐藤範子



中央にフロント  
左側の奥に文化伝承室



ステージ付の42畳の文化伝承室(休養室)  
囲碁、将棋、カラオケもセットしてあります。



中央の通路から宿泊室・浴室へ

あまやち会館

☎59-3788

開館期間 1月5日～12月27日  
開館時間 午前9時～午後4時30分  
休館日 毎週火曜日、12月28日～1月4日  
利用料金

大人500円(65歳以上200円)小・中学生300円  
※入浴料を含む。(貸室料は別料金)  
○宿泊(2食付き)大人6,000円から  
小・中学生5,000円から

食堂(飲食物の提供)  
やまびこ食堂に委託して行います。  
なお、やまびこ食堂は従来通り、この施設で料理の仕出し等も行います。

直通☎59-3780



20畳の宿泊室、  
全室で60人が宿泊できます。



浴室、お気軽にご利用ください。

村議会定例会

補正予算など  
可決承認

第三回村議会定例会は、九月十三日から二十一日までの九日間の会期で開かれました。  
議案は「あまやち会館」の設置及び管理に関する条例の制定や各会計の補正など十三議案、平成四年度各会計決算認定などが原案どおり可決、承認されました。  
また、小学校の統合をはじめ、若者の定住促進の住宅整備や保育

条例関係

所の措置体制などに一般質問が行われました。  
可決された主な内容は次のとおりです。

- ▼山古志村乳児の医療費助成に関する条例の一部改正
- ▼山古志村重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部改正
- ▼山古志村老人医療費助成に関する条例の一部改正
- ▼山古志村ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正
- ▼山古志村ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正
- ▼山古志村ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正
- ▼山古志村ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正

人事関係

山古志村教育委員会委員の任命  
小川信雄さんの後任委員として小川金男(六八歳、小松倉)の任命が同意されました。



小川金男さん

補正予算

▼一般会計(補正第三号)  
歳入歳出それぞれ一億七、九〇〇万円を増額し、二三億五、一〇〇万円となりました。  
歳出の主なものは次のとおりです。  
民生費は、職員の異動に伴い人件費等を減額したほか、地域福祉基金積立五、一〇〇万円を含む五、一九万円を追加しました。  
農林水産業費は、ふれあい会館やあまやち会館の施設備品など一、六四八万円を追加しました。また、同施設「四季の里古志」の運営費として商工費に八九九万円を追加しました。  
教育費は、教育施設整備基金積立三、〇〇〇万円を含む三、六六〇万円を追加しました。  
災害復旧費は、公共土木施設災害復旧費など四、三三四万円を追加しました。  
いっぽう歳入は地方交付税を一億六、八九九万円を見込んでいます。  
▼特別会計(補正第一、二号)  
国民健康保険会計は保険給付費を主に七〇〇万円、診療所会計二〇〇万円をそれぞれ追加し、簡易水道事業会計は給水装置工事負担金など六五七万円を減額しました。



昨年(平成5年)に続き二億円台となった一般会計決算ですが、村民一人当たり換算すると歳出は、前年の七万七千円を上まわる七万九千円となります。

四年度事業のトップは前年に続き農林水産業費となっていますが、これは山間地域総合振興事業一億五、六〇七万円、新農村地域定住促進対策事業八、三三三万円、中山間地域農村活性化総合整備事業九、三九三万円など国・県補助事業を行ったためです。

例年重点を置いている村道整備は改良六線、舗装七線、改修・補修一四線を行いました。また、県工事負担金は、前年を八二八万円増の三、一七二万円です。

いっぽう、高齢化社会を迎え、社会福祉基金に一億一、〇五六万円の積立をはじめ、成人病対策は前年を四四四万円増の一、五七二万円取り組みました。また、人づくり事業の助成六件、修学資金の貸付五件をはじめ、克雪住宅資金の貸付七件を行いました。

歳入では、地方交付税が主体で総額の六〇・〇%を占め、国・県支出金一三・八%、村債六・七%、財政調整基金からの繰入三・四%

## 2年連続の22億円台 村民一人七九八、〇〇〇円

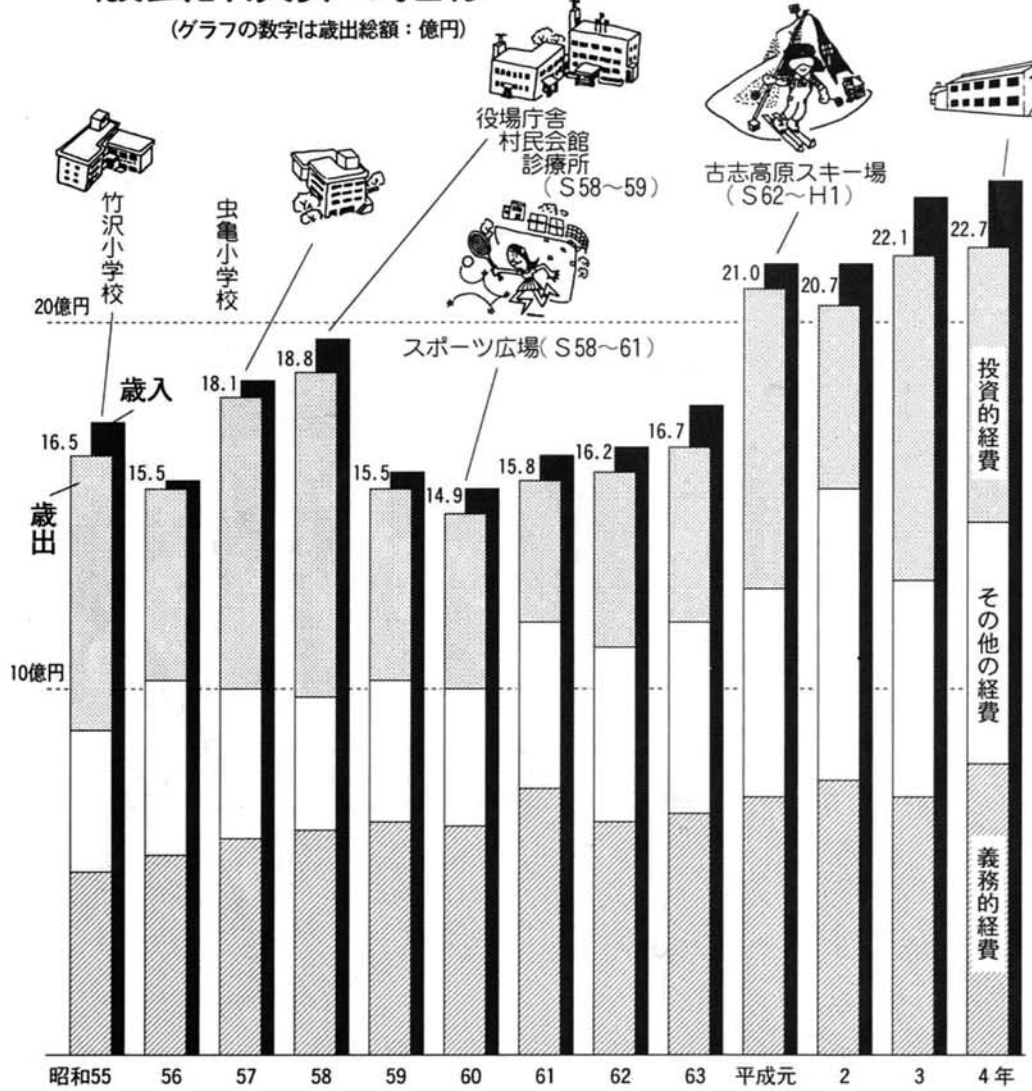
なほ依存財源により財政需要を賄っています。

特別会計では、国民健康保険会計で、昨年を上まわる九八七万円が給付準備基金に積立られています。また、歯科診療所、老人保健

会計、簡易水道事業会計に七八九万円、一、一四三万円、三、三三五万円がそれぞれ一般会計から繰入が行われています。

### 一般会計決算の推移 (S55~H4)

(グラフの数字は歳出総額：億円)



### 4年度特別会計決算

区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険会計	2億1,814	2億0,036	1,778
老人保健会計	2億1,649	2億1,103	546
診療所会計	1億2,797	1億1,895	902
歯科診療所会計	3,152	3,151	1
簡易水道事業会計	7,686	7,635	51

### 積立金の現在高 (5.3.31現在)

区分	金額
教育施設基金	4億7,351
財政調整基金	3億0,694
国保会計基金	1億9,589
人づくり基金	6,000
社会福祉基金	1億2,236
その他	2億6,940
合計	14億2,810

### 村債の現在高 (5.3.31現在)

区分	未償還元金
過疎対策事業	10億4,466
義務教育施設	2億1,457
災害復旧事業	1億1,206
一般単独事業	8,750
辺地対策事業	4,221
その他	1億3,907
合計	16億4,007

## 村づくりの家計簿 一般会計22.7億円の使いみち

### 4年度決算

当初二億一、〇〇〇万円(前年比一〇・八%増)でスタートした一般会計予算は、歳出決算総額二億六、九二二万円となり歳入歳出差引形式収支で一億一、一四二万円の赤字です。

平成五年度に繰越す、繰越明許費一、九九七万円を差引くと四年度決算における実質収支は九、一四五万円の赤字となります。

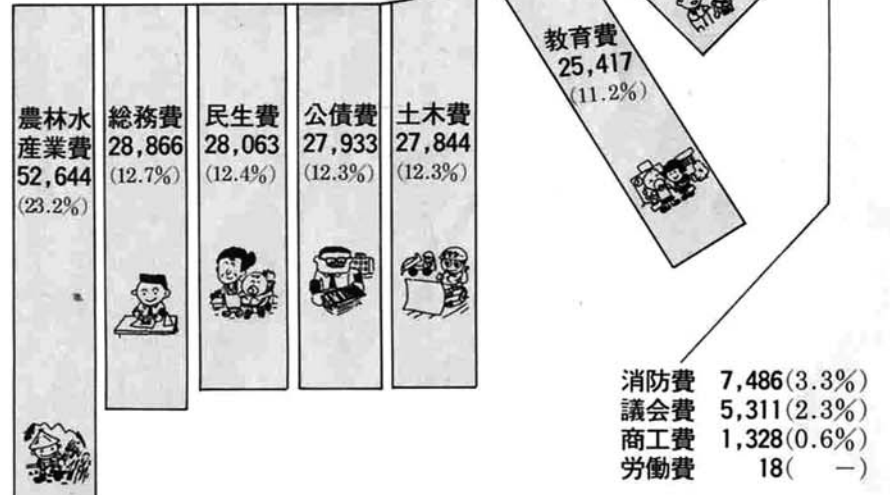
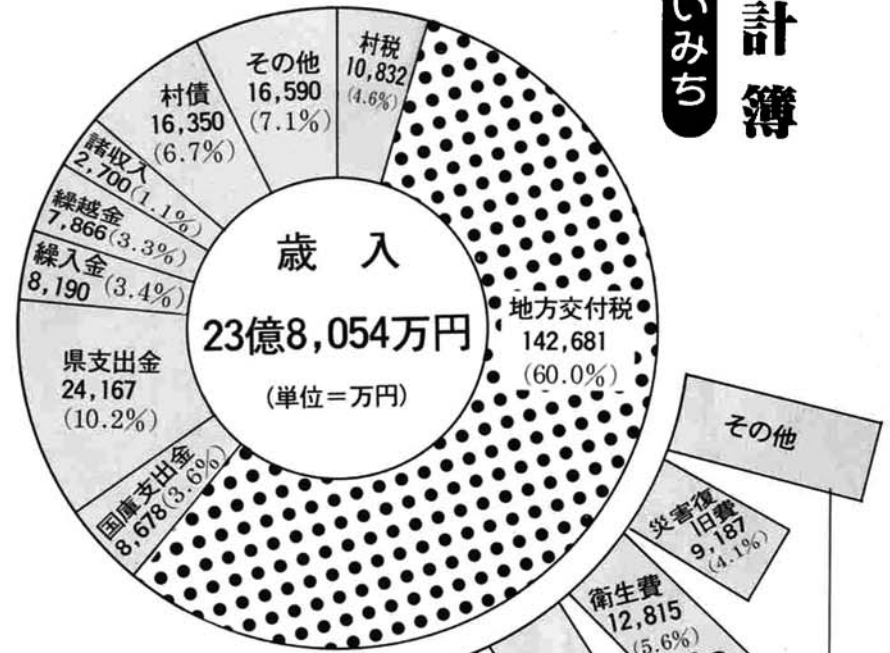
歳出は、前年度より五、九三五万円、二・七%増となり、自然休養地「四季の里古志」の核となる、ふれあい会館の建設をはじめ釣場整備や道路整備などを行いました。どんな事業を行ったか主なものを紹介します。



ふれあい会館

### 4年度に行った主な事業

- 山間地域総合振興対策事業
  - ・ふれあい会館「あまやち」 563㎡ 13,517万円
  - ・特産品加工所増築 187㎡ 2,925万円
- 新農村地域定住促進対策事業
  - ・施設用地造成(繰越分) 2,569万円
  - ・取付道路舗装 L=289m 1,133万円
  - ・釣場整備 5,000㎡ 2,470万円
  - ・高齢者生産活動施設建設(前金払) 1,556万円
- 中山間地域農村活性化総合整備事業
  - ・集落道5号線 L=660m 3,315万円
  - ・" 6号線 L=320m 1,591万円
  - ・農道2号線 L=1,020m 2,675万円
- 村道改良工事6路線 7,812万円
  - (種学原池之端4号線L=145m、種学原虫亀3号線L=32m、虫亀間内平2号線L=110m、下村中道1号線L=165m、油夫山中線L=167m)
- 村道舗装工事7路線 1,758万円
  - (中野桂谷線L=60m、種学原池之端4号線L=145m、虫亀間内平2号線L=110m、虫亀間内平6号線L=111m、虫亀池谷線L=75m、下村中道1号線L=165m、油夫山中線L=167m)
- 村道改修・補修工事14か所 4,220万円
- 除雪対策費 7,457万円
- 林道整備 2,311万円
  - [城山線開設L=100m、風口線舗装L=410m]
- 山古志中学校パソコン教室改造及びコンピュータ購入 3,437万円
- 公共土木災害復旧13か所 6,494万円



歳出 22億6,912万円  
歳入歳出差引=1億1,142万円  
(明許繰越費除く 9,145万円)





### 圭介ちゃん ★★★★★ わが家の

平成3年8月11日生まれ 樺沢和幸・まり子さん (長男)  
——種苧原——

こんにちは、恥ずかしがり屋の甘えん坊です。「ほめるところがない」とママがなげいています。お外であそぶのが大好きで、散歩、砂あそび、水あそびと毎日元気いっぱいです。この頃は弟とも一緒にあそべるようになりました。もっとお兄さんらしくなれるよう頑張ります。



スター

## 村フォーカス



▲女子100m 15秒57でトップ賞の  
小川綾子さん



▲男子200m 25秒60でトップ賞の  
群上修さん



▲最後の一本で競う5色綱引き



選手宣誓 板牧典緒さん



▲クイズ〇×ゲーム

最後に残った人は、田中重雄・青藤幸子・群上忠明・関克史さんの4人でした。



▲呼吸もピッタリ



▲しまった。持っていかれた。

▲総合優勝は虫亀分館



▲大玉おくり 種目優勝は池谷分館(右)

## 本番まえに競い合う 田上り品評会



右上の鯉が総合優勝一席

九月十二日漁協青年部主催の田上り品評会が役場前で行われまし  
た。  
今年、天候不順により成育が心配されている中、東山地区の方も加わり、六品種五〇七点の自慢の当歳鯉が出品されました。早くも本番まえの前哨戦で美を競い合っていました。ナンバーワンには佐藤昭司さん(竹沢)の昭和三色が選ばれました。  
上位入賞者は次のとおりです。(敬称略)

●総合優勝  
一席 昭和三色 佐藤 昭司  
二席 大正三色 星野健太郎  
三席 紅白 篠田 利雄

◎優勝  
紅白 五十嵐敏勝  
大正三色 石原 敏典  
写りもの 佐藤 昭司  
変りもの 田中 忠雄  
光りもの 広井 一恵  
銀りん 鈴木 稔

## いつまでも健やかに 敬老会で 長寿を祝う

九月十五日村民会館で敬老会が開かれました。七五歳以上の約半数の一六二人のみなさんが、元気な姿を見せてくれました。  
式典の中で、喜寿、米寿と金婚式典に県と村から記念品が贈呈されました。また、来賓の方々からお祝いの言葉が送られていました。  
その後、祝宴に入り、孫にあたる竹沢保育所児童の遊戯や村民俗芸能協会の演じる大正琴や踊りなどを笑顔で見つめながら楽しんで



いました。  
いっぽう、百歳を迎えられた五十嵐イシさんには、十四日自宅で、内閣総理大臣、県知事の祝い状や

## 健康コラム

今月の担当は 小川保健婦です。  
**歩いてみよう!**  
最近、種苧原や虫亀で夜間ウォーキングをしている人たちがいます。話をきいてみると運動不足の解消、減量のため等動機はいろいろですが、夕食後約一時間歩くそうです。

記念品が、勢能長岡地域福祉センター所長から贈られていました。また、村からも記念品が贈呈されました。

「一日一万歩歩こう」と言われて久しいですが、皆さんはいかがですか。成人の一日の目標運動量は三〇〇×体重÷六〇で計算します。体重六〇kgの人は一日三〇〇キロカロリーを運動で消費するのが望ましいということになります。それを歩行だけで消費しようとするとな歩になるわけです。  
夜間ウォーキングをしているAさんが消費カロリーの出る万歩計をつけて一日過ごしてみました。朝から動機を終えて帰宅までわずか二千歩。夕食後に歩いて一万二千歩になり消費カロリーも目標を超えていました。歩きはじめて二ヶ月位ですが体重が減り、血糖値も正常に近づいたとうれしそうでした。  
こうやって続けることで体全体の機能が上がり、新陳代謝が活発になるという相乗効果が表われ、同じ運動量でも消費エネルギーが徐々に増えていくといわれています。これだけ素敵な仲間ができたのですから、長く続けてほしいものです。

今年も第二回のウォークラリー大会を計画しています。カロリーやエネルギーなんてことは、とりあえず考えないで、仲間と気持ちのいい汗をかきながら歩きましょう。